

# 第2回 東海国立大学機構 技術発表会

## 募集要項

主催 東海国立大学機構 総括技術センター

### 1. 目的：

広い視野とコアとなる技術を備えた技術職員を目指して、幅広い分野の技術的成果の発表を行うとともに、東海国立大学機構総括技術センター内の相互交流をはかることを目的に『第2回東海国立大学機構技術発表会』を開催致します。尚、本募集要項は、名古屋大学会場での発表についての要項です。

2. 開催日時： 令和5年3月7日(火) 9:00 - 17:00 (予定)

3. 開催方法： オンライン

### 4. 発表者募集及びスケジュール

#### ① 発表形式

・口頭発表：講演時間 20分（発表15分、質疑応答5分）、発表方法：Teams

・ポスター発表：発表時間 60分程度を予定、発表方法：oVice

※) oViceによるポスター発表は、事前に操作練習の機会をもうけます。発表資料は口頭発表と同様にパワーポイント等のスライド形式で準備して下さい。常時閲覧資料用としてPDF化したファイルの提出もお願いします。常時閲覧資料はポスターセッション中であれば聴講者がいつでもダウンロードして閲覧できるファイルとなります。

#### ② 募集数

・口頭発表 12題

・ポスター発表 12題

※) ポスター発表では、発表者は時間をかけて詳細な説明をすることができます。聴講者は質問を通してより専門的な意見交換ができます。

※) 応募状況によって、発表件数及び発表形式等を各支援室と協議の上、調整することがあります。

#### ③ スケジュール

- |                            |               |
|----------------------------|---------------|
| (1) 応募開始（受付開始）             | 令和4年11月25日（金） |
| (2) 応募締め切り                 | 令和4年12月23日（金） |
| (3) 予稿提出締め切り               | 令和5年1月13日（金）  |
| (4) 口頭発表・ポスター発表のスライド提出締め切り | 令和5年3月2日（木）   |
| (5) 本稿原稿提出締め切り             | 令和5年3月31日（金）  |

## 5. 発表について：

### ① 発表者の資格

東海国立大学機構統括技術センターの技術職員とする。

### ② 聴講者

東海大学機構統括技術センターの技術職員の他に、今回は技術交流を行っている中部大学の技術職員が聴講する予定です。

### ③ 応募方法

発表者は締め切り日までにホームページ上で応募を行って下さい。

応募先：<https://entry.tech.nagoya-u.ac.jp/2023/presen.php>

問い合わせ先：[wg-soumu@tech.nagoya-u.ac.jp](mailto:wg-soumu@tech.nagoya-u.ac.jp) 【岐阜大からの応募窓口を兼務】

### ④ 口頭およびポスター発表用スライドの提出

発表用スライドは座長へ提出してください。（提出締め切り 3月2日）

岐阜大学の方は合同実行委員と相談して対応して下さい。

### ⑤ その他

個人及び団体などを誹謗中傷する内容は禁止します。

プログラム、その他の変更事項はホームページに掲載致します。

## 6. 予稿・本稿の募集要領（注意事項）：

### （了承事項）

- ・ 予稿原稿の差し替えは予稿締め切り日までとします。
- ・ 原稿は「本稿」「予稿」とも原則ホームページで公開します。（学外に公開される場合を含む）
- ・ 著作権を侵害しないように注意して下さい。
- ・ JST(国立研究開発法人科学技術振興機構)のデータベースに収録予定です。  
ホームページ掲載およびデータベース収録を希望しない方は事前に申し出て下さい。

### （予稿形式）

- ・ 予稿の提出形式はWordファイルのみとします。
- ・ サイズはA4、文字のみの場合は1/2 ページ、画像・表などを利用する場合は1 ページとします。
- ・ 文字数は200～400 文字(文字のみ、1/2 ページ)および300～600 文字(画像・表などを利用時、1 ページ)を目安とします。
- ・ 余白設定は上下左右それぞれ20mmとして下さい。
- ・ ワードファイルのサイズは上限を1MBとします。
- ・ こちらで原稿に手を加えるのは「PDF ファイル化してパスワードで改変等の制限を付ける」および「文字のみの予稿をA4用紙1ページにまとめる」ことに限ります。原稿の修正をしたい場合は修正したWordファイルを改めて提出して下さい。
- ・ 文字化け・表やグラフのデータのデータ抜け(こちらで変換した際に関数式のみがPDF化される)などが過去に何度か起こっていますので予稿提出前に必ずデータが埋め込まれていることを確認して下さい。また、PDF化した時に多少構成にずれが生ずる場合があります。ご了承下さい。

### （本稿の提出形式）

- ・ 書式等はホームページで公開する本稿テンプレートに記載されます。

### （予稿・本稿に関する問い合わせ先）

[wg-genkou@tech.nagoya-u.ac.jp](mailto:wg-genkou@tech.nagoya-u.ac.jp)

第2回 東海国立大学機構 技術発表会 合同実行委員名簿

WG メールアドレス:kenshuwg@tech.nagoya-u.ac.jp

所属	氏名(敬称略)	担当	所属大学
情報通信技術支援室	田島 嘉則	集会研修企画係 (HP 担当)	名古屋大学
	大川 敏生	企画担当	名古屋大学
	田中 昌二	HP 担当	岐阜大学
	上田 康信	HP 担当	岐阜大学
	石垣 佐	HP 担当	名古屋大学
環境安全技術支援室	長嶋 宏弥	集会研修企画係 (会場担当)	名古屋大学
	梶原 謙次郎	広報・企画係担当	岐阜大学
	松浪 有高	集会研修企画係 (総務・企画)	名古屋大学
装置開発技術支援室	山本 浩治	集会研修企画係 (会場担当)	名古屋大学
	小林 和宏	集会研修企画係 (代表・広報)	名古屋大学
	大西 崇文	集会研修企画係 (企画担当)	名古屋大学
	土井 富雄	会場担当	名古屋大学
	加藤 渉	広報担当	名古屋大学
	國居 匠真	広報担当	岐阜大学
計測・制御技術支援室	児島 康介	集会研修企画係 (総務担当)	名古屋大学
	陰地 宏	集会研修企画係 (広報担当)	名古屋大学
	川端 哲也	集会研修企画係 (副代表・企画)	名古屋大学
	山本 優佳	会場担当	名古屋大学
分析・物質技術支援室	池田 晃子	集会研修企画係 (企画担当)	名古屋大学
	森野 慎一	集会研修企画係 (広報担当)	名古屋大学
	尾山 公一	集会研修企画係 (広報担当)	名古屋大学
	河合ゆかり	会場担当	名古屋大学
	沢田 義治	総務担当	岐阜大学
	丸山 淑史	広報・企画係担当	岐阜大学
生物・生体技術支援室	吉本 高士	集会研修企画係 (総務担当)	名古屋大学
	伊藤 麻里子	集会研修企画係 (企画担当)	名古屋大学
	小島 久恵	集会研修企画係 (広報担当)	名古屋大学
	浅野 文子	会場担当	名古屋大学
	大山 貴之	企画担当	岐阜大学
フィールド技術支援室	酒向 隆司	企画担当・広報担当	岐阜大学
	都竹 彰則	企画担当	岐阜大学
	吉村 文孝	会場担当	名古屋大学
	古川 真一	総務担当	岐阜大学